



人口 5,980人(-7)
 男 2,876人(-5)
 女 3,104人(-2)
 世帯数 1,728戸(+1)

平成3年2月1日現在
 ()は対前月比



バランスのとれた食事を学ぶ

2月14日、上野原堂農研修施設で、上野原婦人会を対象に保健栄養学級が開かれました。

これは疾病予防と健康維持増進のため行われたもので、約20名が出席しバランスのとれた食事について学びました。

朝づく日 うるほい照れる 木^こがぐれに
 みづ
 水漬けるごとき 山ざくら花

牧 水

平成3年

3

第478号

牧水の里で健脚を競う

550人が参加



旭化成 江内谷選手・前田選手を招いて

第十一回牧水ロードレース大会が、二月十日、牧水公園で開催されました。今回は、旭化成から江内谷良一選手と前田直樹選手を招いて行われ、朝から雨の降りつけるあいにくのコンディションでしたが、町内外から参加した約五百五十人のランナーは、各種目に熱いレースをくり広げました。また、江内谷選手と前田選手は、小学生と一緒に準備運動をしたり、一般5km、一般10kmのレースに参加する等、大会を盛りあげてくれました。

大会成績表

- 競技終了後には、町青年団の作ったせんざいが参加者全員に配られ、レースをふり返りながら体を暖めるいつもの光景もみられました。
- 〇個人の部 (宣言タイム走)
- 〔ファミリージョギング〕
 - 一位 黒木つとみ(迫野内) 1秒差
 - 二位 山口真吾(坪谷) 6秒差
 - 三位 串間正宏(延岡市) 18秒差
 - 〇親子の部
 - 一位 三浦満・希(仲深) 6秒差
 - 二位 那須友子・泰伊(小野田) 1分32秒差
 - 三位 山本伸子・望(日向市) 1分54秒差
 - 〔小学3・4年生3キロ女子〕
 - 一位 管晴香(宮崎市) 12分55秒
 - 二位 岡元まきみ(西郷村) 12分56秒
 - 三位 後藤美香(西郷村) 14分55秒
 - 〔小学3・4年生3キロ男子〕
 - 一位 海野寿之(都農町) 11分55秒
 - 二位 甲斐健太郎(日向市) 11分57秒
 - 三位 三森達也(門川町) 12分10秒
 - 〔小学5・6年生3キロ女子〕
 - 一位 松葉結香(延岡市) 11分36秒
 - 二位 戸越さおり(延岡市) 12分26秒
 - 三位 黒木さゆり(都農町) 12分33秒
 - 〔小学5・6年生3キロ男子〕
 - 一位 黒木政寿(都農町) 10分51秒
 - 二位 吉田慎介(西郷村) 11分0秒
 - 三位 川辺武憲(西郷村) 11分15秒
 - 〔中学生3キロ女子〕
 - 一位 園田奈巳(椎葉村) 10分53秒
 - 二位 大平雅美(延岡市) 11分5秒
 - 三位 相馬由希(日向市) 11分11秒
 - 〔中学生5キロ男子〕
 - 一位 友清亮(延岡市) 16分36秒
 - 二位 海野稔(日向市) 16分38秒
 - 三位 鈴木要二(日向市) 16分49秒
 - 〔一般3キロ女子・50歳以上〕
 - 一位 福田ヨシ子(小林市) 14分12秒
 - 二位 木村恵美子(日向市) 18分13秒
 - 三位 黒木和子(日向市) 18分14秒
 - 〔一般3キロ女子・49歳以下〕
 - 一位 黒木絹子(鶴野内) 14分15秒
 - 二位 蔵留三喜(日向市) 14分52秒
 - 〔一般3キロ女子・29歳以下〕
 - 一位 甲斐由美(仲深) 13分17秒
 - 二位 河原由美子(延岡市) 13分54秒
 - 〔一般5キロ女子〕
 - 一位 岩見美代子(鶴野内) 22分41秒
 - 二位 黒木恵子(都農町) 23分1秒
 - 三位 石田富美代(日向市) 23分29秒
 - 〔一般5キロ男子・50歳以上〕
 - 一位 林田洋太郎(延岡市) 19分19秒
 - 二位 岩切昇(延岡市) 19分26秒
 - 三位 菊池義雄(門川町) 19分49秒
 - 〔一般5キロ男子・49歳以下〕
 - 一位 松葉重孝(川南町) 16分38秒
 - 二位 長友清美(延岡市) 16分59秒
 - 三位 斉藤和洋(小林市) 17分20秒
 - 〔一般5キロ男子・29歳以下〕
 - 一位 斧伸春(北方町) 15分21秒
 - 二位 井上圭次(宮崎市) 16分50秒
 - 三位 河野憲(西都市) 16分54秒
 - 〔一般10キロ男子〕
 - 一位 三森洋生(門川町) 34分37秒
 - 二位 瀬戸口照幸(延岡市) 34分38秒
 - 三位 染矢秋義(北川町) 35分50秒



もくろび一年生

59名

町教育委員会が、平成三年二月十三日現在で調査した平成三年度の新入学予定児(昭和五十九年四月二日～昭和六十年四月一日生)は次のとおりです。

なお、新入学予定児で名前が掲載されていない幼児については、保護者が直接教育委員会に申し出てください。

〔東郷小学校〕()は保護者名

畷原光弘(一男) 矢野智秋(信平) 戸澤浩児(久利) 黒木宏(訓) 野口幸子(和幸) 甲斐啓仁(敏弘) 村川まさ代(憲正) 藤本美保(透) 那須泰伊(善勇) 佐藤恵美(雄二) 那須由弦(晴夫) 川越敦(修作) 中野麻衣(博) 林侑助(繁樹) 林由佳(正美) 佐藤勇樹(國光) 山田賢(重男) 畷原真弥(綱義) 佐藤和也(正子) 黒木傑能(恵美子) 佐藤ひな子(吉人) 甲斐幸浩(重光) 寺原佑樹(洋一) 畷原邦彦(寿雄) 田原仁美(一義) 都甲善文(一正) 松原昌繁(美生) 甲斐智恵美(憲一) 黒木優子(福三)

〔福瀬小学校〕

酒井博史(佳紀) 直野大誌朗(夏美) 中村ゆかり(輝行) 岡田直樹(清) 木村明香理(樹朗) 川越望(昇) 谷口寿美(繁幸) 金丸隼人(初巳)

〔坪谷小学校〕

三浦真珠(満) 水野美香(夫美雄) 山口恵美(清光) 黒



田成美(敏彦) 寺田由加(新一) 寺原康裕(勝) 寺原佳(稔) 稲田春菜(政志) 矢野孝幸(正史) 三浦幸浩(聖)

〔治〕 福井裕樹(初代) 〔越表小学校〕 佐藤みき(欣一) 海野幸広(保司) 菊池克也(和夫) 〔寺迫小学校〕 田代ゆかり(久司) 高野剛(忠) 渡邊裕子(甚市) 三原文(忠義) 近藤有(剛史) 奥山敏(一義) 黒木志保(誠)

※寺迫小には、このほかに日向市からの受託児童十一名が入学します。

入居者募集

〔3月完成予定の町営住宅〕

現在又江野団地に建設中の町営住宅が3月中に完成する予定です。

町では、3月7日～3月12日までに入居者の募集を行います。なお、入居にあたっては、入居条件がありますので、詳しくは役場総務課へお問い合わせください。

あなたの声を聞かせてください

「ふれあいポスト」

日向警察署では、幅広く地域の皆さんからの要望、意見等を伺い、外勤警察活動に役立てるため「ふれあいポスト」を設置することにしました。

3月1日から、役場玄関ロビーに設置しますので、小さなことでも結構ですから、あなたの意見を聞かせてください。

個人事業者の方へ

ご存知ですか?

消費税の申告・納付期限は平成3年 **4月1日(月)**です。

期限内に正しい申告と納税を!

〇 納税は便利で安全な口座振替で

★申告しなければならない方

- 〇 基準期間(昭和63年分)の課税売上高が3,000万円を超える事業者
- 〇 課税事業者選択届出書を提出された事業者

★消費税課税事業者届出書は、すみやかに!

- 〇 基準期間(昭和63年分)の課税売上高が3,000万円を超える事業者は、消費税課税事業者届出書の提出が必要です。

★消費税コーナー(各税務署)

〇 消費税について、ご不明な点、分かりにくい点などご相談がある方は、

税務署の **消費税コーナー** をお気軽にご利用ください。

所得税・贈与税の

申告期限 **平成3年3月15日(金)**

納付



トピックス



水道事業貢献で
表彰
坪谷の横尾強さん

東京で開催された全国簡易水道整備促進大会の際、坪谷の横尾強さんが、水道事業功労者の表彰を受けました。

この表彰は、水道事業に顕著な功績のあった人に対して行われるもので、横尾さんの町簡易水道事業への貢献が認められたものです。

なお、受賞者は全国で77名、県内からは2名でした。



社会教育の振興に
貢献
寺迫の黒木捨法さんを表彰

宮崎市中央公民館で開かれた県社会教育研究発表大会で、寺迫の黒木捨法さんが県社会教育功労者の表彰を受けました。

黒木さんは、町子ども会育成連絡協議会会長を13年間務めており、組織の強化、青少年の健全育成に貢献したことが評価されたものです。

▼躍進賞を受賞 ～郡青年駅伝大会～

第33回東白杵郡青年駅伝大会が、1月20日、南郷村多目的センターをスタート、東郷橋を經由し、西郷村ニューホープセンターをゴールとする10区間41kmのコースで開催されました。

大会には、郡内9町村から代表チームが出場して行われ、本町は、昨年の8位から順位を3つ上げる5位と健闘し、躍進賞を受賞しました。

また、10区間中3区間（1区伊東美代子さん・5区若杉健司君・6区甲斐由美さん）で区間賞を獲得しました。



▲NTT-FAX寄贈→鈴峰園 牧水園

平成2年に電話事業創業100年を迎えたNTTから、100周年記念事業の一環として老人ホームの「鈴峰園」と「牧水園」にファックスが寄贈されました。

有意義に活用させていただきます。ありがとうございます。

▼夢を語る ～新春懇談会～

1月14日、町内の各階層の代表者の出席により、新春懇談会が行われました。

新春を迎えての今年の抱負やこれからの東郷町づくりなど、夢のある活発な意見が町長を囲んで交わされました。



奥さんの

パートと税金

最近、パートタイムで働く奥さんが多くなっています。

そこで、パート収入と税金の関係ですが、年収が一定金額を超えると、夫の所得から配偶者控除が受けられなくなったり、奥さん自身にも税金がかかったりします。

夫の所得から、配偶者控除が受けられるのは、パートによる所得が三十五万円以下の場合です。

パート収入は、通常、給与所得になります。給与所得は、年収から給与所得控除額（年収が百六十一万九千円未満は、一律に六十五万円）を差し引いて求めますので、年収が百万円（月平均約八万三千円）までなら配偶者控除が受けられますし、所得税はかかりません。

また、パートによる年収が百万円を超えても、百三十五万円未満であれば、一定の要件の下に、配偶者特別控除が受けられます。

パート収入	夫の所得から配偶者控除	夫の所得から配偶者特別控除	自分自身に	
			所得税が	住民税が
99万円以下	受けられる	受けられる	かからない	かからない
99万円超 100万円以下	受けられる	受けられる	かからない	かかる
100万円超 135万円未満	受けられない	受けられる	かかる	かかる
135万円以上	受けられない	受けられない	かかる	かかる

は事業所得として計算することになります。これらの所得についても必要経費の最低保障額（六十五万円）の特例が受けられますので、年収百万円までは左の表と同じ取扱になります。

ご存知ですか 中途障害者雇用継続助成金制度

この制度は、企業に採用された後、労働災害、疾病（心臓、腎臓、腸、ぼうこう、呼吸器）、交通事故などにより、中途障害者となった労働者の雇用の継続を図るものです。

中途障害者のための作業施設、設備購入改善、及び職場復帰のための指導、訓練など職場適応措置を行う事業主に助成金を支給します。

申請時期は職場復帰した日の翌日から三ヶ月以内です。



その希望がある場合、とにかく早めに、公共職業安定所又は宮崎県障害者雇用促進協会（TEL・098512919052）まで御連絡ください。

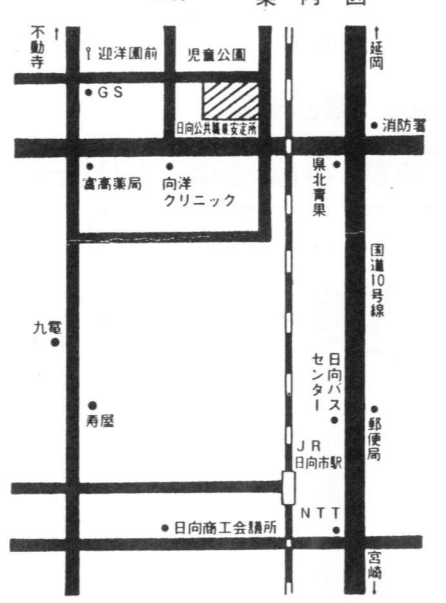
聴覚障害者に 温かい心づかいを！ 3月3日は「耳の日」

三月三日は「耳の日」です。数字の3が耳の形に似ていることや「ミミ」と語呂が合うことなどから、広く知られるようになりました。

この日は、「大切な耳の機能を見直す」日であることはもちろんですが、同時にもう一つ大切な目的が込められているのです。それは、聴覚に障害をもつ人たちが、生活の中で直面しているハンディキャップを、少しでも減らしていこうというものです。

日向公共職業安定所が新築移転します

- 移転先…日向市大字日知屋 11093-1
〔JR日向市駅の北 約700m(向洋クリニック北隣)〕
- 新庁舎での…平成3年3月18日(月) 業務開始日〔3月16日(土)までは旧庁舎で業務を行います。〕
- 電話番号…52-4131
〔電話番号は変更ありません。〕
- 交通…JR日向市駅から徒歩約10分 迎洋園前バス停から徒歩約1分



点描 (113)

東郷村 誕生以前

②

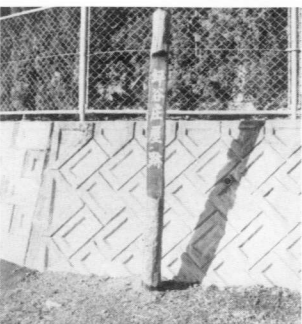
明治二十二年東郷村誕生以前は、山陰村、坪谷村、下三ヶ村、八重原村があり、それぞれ戸長がいて治めていた。その時の村々の状況を日向地誌によって記述してみると次の如くである。

坪谷村

坪谷村は東西凡そ三十町、南北凡そ二里強であり、人口は七百七十人。
字地○石原―二十三戸○本村二十四戸○一谷原四十戸○中崎二十五戸○上野原三十六戸
牛馬の数○牛―百二十九頭○馬―九十三頭



▶坪谷神社



▶坪谷庄屋跡

神社と寺
○坪谷神社―村社、社地三段六畝
○小牧神社―村社、社地二段、小牧親現と言ったが改称
○愛宕神社―村社、愛宕大親現と言ったが改称
○昌福寺―延岡台雲寺末派なり、禪宗にて寺地二段二畝
学校○人民共立学校が本村にあり、生徒数六十六人(女二人)
村会所○本村に戸長役場
山○田代越―一谷より北へ二十町上り、嶺上を越え田代村へ
下三ヶ越―釜江より西へ十三町上り、嶺を下ると児洗へ
川○坪谷川―二源あり、一は下三ヶ村平田より、一は尾鈴山大内より発し一谷にて合流す○本村板橋―一谷溝の下流に架す○一谷原橋―平田溝の下流に架す○仲崎橋―大内溝下流に架す
森林○村内至る所に雑林あり、松、杉は所々に散生し、また、

三百八十一町の官有林もある
礦山○鉛山―本村の南、迫内の山麓に抗跡十余ヶ所あるが、西南の役が起り廃す
道路○椎葉山往還―山陰村野々崎より下三ヶ村界の釜江に至る長さ一里三十二町
これは、明治八年から同十二年の間、平部峽南という学者が宮崎県の依頼により県内各町村を調査した日向地誌に記載された貴重な資料であり、明治初期の坪谷村の概要を知ることができ興味深いものである。
東郷町文化協会長 都甲鶴男

若山牧水

24 牧水歌碑 高千穂町の歌碑めぐり 歌碑めぐり (高千穂峽) 教育長 渡辺邦彦

幾山河こえさりゆかば寂しさのはてなむ國ぞけふも旅ゆく

高千穂峽は、たいていの皆さんがご存知のことと思います。その峽の中の御塩井(おしおい)という所に牧水の歌碑が建っています。この歌碑は、牧水門下で郷土史家の松田仙峽が、当時の町長に相談して建立されたということ、昭和三十八年四月十三日の除幕となっています。さて、「幾山河」の歌については、昨年五月号のこの欄で「日向市駅ホーム」の歌碑で紹介しましたので詳細は省きますが、

この歌は牧水の名歌中の名歌として、今なお、年齢を問わず多くの人々に愛誦されています。この「幾山河」の歌について、つぎのような話が残っていますので紹介しましょう。
太平洋戦争が勃発した当時(昭和十六年十二月)の首相は、近衛文麿公でしたが、終戦後、戦争犯罪人に指名され、後に服毒自殺をし、「悲劇の政治家」と言われた人です。この近衛さんも、「幾山河」の歌を愛誦されていたということ、自決する少し前のある日のことですが、友人の西園寺



▲高千穂峽歌碑

公一氏が近衛さんの別荘を訪ねました。よもやまばなしがはずんだ後、近衛さんは思い出したように、「色紙を書いていって、これを公ちゃんにあげよう」と言われました。渡された色紙を一読すると、牧水の「幾山河」の歌が書いてあったということ。公一氏は、「いい歌だ」と思い、おもわず近衛さんの顔に目をやると、近衛さんはさりげない様子で、落葉する庭を見守っていたそうです。その幾日後に近衛さんは自決したのでした。

健康余話

59 「四苦」と現代医療

東郷町立病院 院長 甲斐敏弘

病院にやって来る患者さん達は、何を求めて病院にやって来るのでしょうか。多くの場合は、どこかおかしい身体や精神の調子を元に戻して欲しいために来るのでしよう。そういった病院に足を運ばせる原因を広く一言で言い替えるならば『苦しみ』とも表現できるのではないのでしょうか。では苦しみとは何でしょうか。

大変な苦しみを表すのに『四苦八苦』という言葉があります。現代ではむしろばたばたり、右往左往したりする印象がありますが、元々は仏教用語で釈迦が人生における苦しみを表現した言葉と伝えられ、涅槃経に取められているのだそうです。四苦八苦のうち四つの苦しみは、『生・老・病・死』(八苦はこの四つに哀別離苦、怨憎会苦、求不得苦、五盛陰苦の四つを含めたもの)だそうです。そして釈迦はこれらの苦しみを超える

こと(解脱し悟りを開くこと)が人間の本当の幸福であると説いたのです。
ところで、この四苦「生・老・病・死」を現代社会の中で見てみますと、その多くに病院が関わっていることに気がきます。赤ちゃんが生まれるのも殆どは病院ですし、亡くなる人の多くは『老』や『病』を通過して病院で臨終を迎えます。つまり現代人は人生の大きな節目や苦しみを伴う場面で、何等かの形で病院との関わりを持たざるを得ないということになります。
いま一人の日本人の一生を考えてみても、出生後すぐに出血予防の注射、乳児期からは様々な種類の予防接種、大人になってからは住民検診などの各種検診があります。こういう方法で平均寿命は格段に伸びてきました。この寿命の伸びや、現代最先端の医療技術などは、特にマスコミからは現代科学の勝利のように報道され、もはや人間にできないことが無いかのようです。

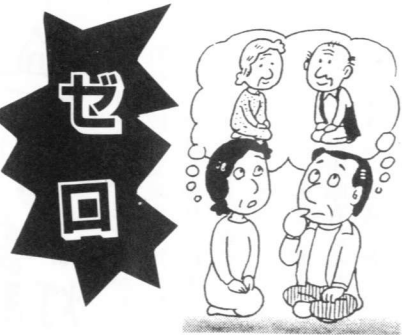


しかし、それは必ずしも『病』の苦しみを、ましてや『老』や『死』の苦しみを超える事にはなっていません。誤解を恐れずに言いますと、医学の進歩は命を長らえさせることができなくなりました。現在の医療にはもともと根源的な何か欠けているのでしようか。それを医療に期待することはできないのでしょうか。
最近の『死の医学』、『死の臨床』であるとか『ホスピス』等

1月は 人身事故

わが町は、入郷五ヶ村の交通の要路で、狭い道路でありながら朝夕の交通量は国道十号線並みです。
こうした状況の下で事故を出さないようにすることは、大変むずかしいように思えますが、町民一人ひとりが努力することによって可能になると思います。

家族の中で、また地域の集まりの中で「今年はお家がから事故は出さない」ことを誓い合い、交通安全の意識を高めましょう。
一月は、幸い本町での人身事故は発生していません。今年一



ゼロ

年を占う意味で幸先のよいスタートと言えるでしょう。
最近の交通事故

- ① 追突、出会い頭による事故が多発
- ② 西郷村国道327号で凍結によるスリップ事故の発生
- ③ 冬に発生する事故の原因

- ① 制動距離が長くなる
- ② 車輪がロックしてハンドル操作ができない
- ③ 深夜、及び早朝は路面が凍結してスリップしやすい

	人身事故		物損事故	
	件数	死者	傷者	件数
日向市	13	0	0	127
門川町	3	0	4	28
東郷町	0	0	0	7
南郷村	0	0	0	2
西郷村	1	0	1	12
北郷村	0	0	0	1
諸塚村	0	0	0	3
椎葉村	0	0	0	3
計	17	0	21	183

※死者 全国 783人
県内 3人

短歌 尾鈴短歌会

学もなく歳を重ねし吾なれど恥じずに好きな短歌詠みつぐ 井上 キミエ
啼きもせず幼ころろぎ部屋に棲み夜々を出て来て座敷に遊ぶ 黒木 久子
山茶花の花咲く朝の暖かし宇宙飛行士けふ還り来と 若藤 延世
庭先に月余にわたりむらさきの色どり映えしリンドウ枯れゆく 都甲 鶴男
天降るさまにかあらむ寛斎シヨ 本多 茂雄
―電光受けて夢幻のごとし

お知らせ



奨学生を募集

東郷町教育委員会では、次のとおり平成三年度の奨学生を募集いたします。

▽申込資格

町内に本籍を有する者、または、町内に引続き五年以上在住し、現に居住する者で高等学校、高等専門学校及び大学に在学している者。または、これから学校に進学する者。

▽貸与申込

願書用紙が、教育委員会事務局に準備してありますので、新しく申し込む人は願書に履歴書、身体検査書及び在学証明書を必ず添えて申し込むこと。

継続申し込み者は、高校については願書に成績証明書、大学は願書に単位修得証明書を添えて

申し込むこと。
▽申込締切日 4月12日
▽貸与決定 5月上旬までに各保護者宛に通知します。

その他詳しいことは、町教育委員会事務局へ。
▽貸与額 高校 月額1万円
大学 月額2万円

宮崎県

サラ金相談所

県では、貸金業利用者の金銭貸借に関する苦情及び困りごとの相談に応じるため「宮崎県サラ金相談所」を設けています。専任職員が、問題解決の方法等について相談に応じていますので、悩みをお持ちの方は、来所相談、電話相談いずれでも結構です。是非当相談所をご利用ください。

相談は無料です。相談内容等についての秘密は、厳守致します。

▽相談日 毎週月曜日～金曜日
▽相談時間 10時～17時
▽場所 県庁東別館1階

「宮崎県サラ金相談所」
☎0985(26)7100

文化講演会

▽日時 3月3日(日)

13時30分～16時30分

▽場所 中央公民館

▽講師 萩原茂裕先生

▽演題 「日本ふるさと塾主宰」

「ふるさととは子供や孫へのおくりもの」

行政相談

▽日時 3月19日 9時～15時

▽場所 役場議員控室

交通制限のお知らせ

路線名 中野原～美々津線
場所 日向市美々津(美々津橋)
期間

平成3年2月18日

平成3年8月13日

規制内容 全面交通止

※迂回路があります

心配ごと相談

▽日時 3月19日 9時～15時

▽場所 老人福祉館

消費生活相談

▽日時 3月19日 9時～15時

▽場所 役場企画財政課

今月の納税等

国民健康保険税随時



忌明けとして、つぎのかたから町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

◎鶴野内の森田隆雄さんから(マチさん・94歳ご逝去)

◎坪谷の田中次郎喜さんから(アキさん・89歳ご逝去)

◎仲深の矢野明さんから(マツノさん・88歳ご逝去)

◎小野田の吉野幸夫さんから(ミヤ子さん・66歳ご逝去)

◎福瀬の河野信照さんから(ミツエさん・77歳ご逝去)

◎田野の黒田幸一さんから(ユキさん・84歳ご逝去)

戸籍だより

(一月届出分)

出生 おめでとー

赤ちゃんの名	父の名	住所
酒井太一	務	坪谷

結婚 お幸せに

氏名	住所
(矢野直樹)	坪谷
(林田祐子)	日向市

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
澄田ヨシ	73歳	小野田
森田マチ	94歳	小野田
矢野丑夫	53歳	田野
田中アキ	89歳	坪谷
矢野マツノ	88歳	仲深
吉野ミヤ子	66歳	小野田
飯干はつえ	79歳	小野田
黒田ユキ	84歳	田野
都甲マツエ	88歳	田野
河野ミツエ	77歳	福瀬
萩原竹松	86歳	寺迫